

平成29年度 厚木東高等学校 年間指導計画

教科・科目	国語・現代文B (理系)	学年	第3学年	教科書	精選現代文B(筑摩書房)
		単位数	2単位	副教材	頻度順入試漢字の総練習(三省堂) 最新国語便覧(浜島書店)

学習目標	近代以降の様々な文章を読み、論理的な文章では論理の展開や要旨を的確にとらえ、文学的な文章では登場人物の心情などを的確にとらえ、表現を味わうことを目標とする。これらの学習活動を通じて、ものの見方・考え方を深める。また、語句の意味・用法を理解し語彙を豊かにすると同時に、収集した情報を活用し表現する力を養う。
------	--

学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ○授業における課題に対して自ら考え、また、周りの生徒と共同で考える活動を行う。 ○各単元の語句の意味を調べ、各自が理解を深められるよう、ワーク・プリントの提出をする。 ○教科書・ノートのほか、資料プリント等を用いて学習活動を行う。 ○単元の学習内容に関連させて、随時、入試問題演習を行う。
------	---

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨
	①	関心・意欲・態度	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。
②	話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	
③	書く能力	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	
④	読む能力	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	
⑤	知識・理解	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。	

評価の観点	①関心・意欲・態度	②話す・聞く能力	③書く能力	④読む能力	⑤知識・理解
授業への取り組み	○	○	○		
課題・提出物	◎		◎		○
音読・朗読・発言		◎		◎	
定期テスト				○	◎
観点別比重	10%	10%	10%	30%	40%

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法
1学期	評論	5	『「自然を守る」ということ』	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や展開をたしかめ、内容や表現の仕方について分析する。 「自然」と「人間」との関係について、文章を読んで考えたことを文章にまとめ、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①評論文の展開を意識し、内容を積極的に理解しようとしている。 ④論理構造と主張を読み取り、自己の考えを深めることができる。 ③評論から読み取ったことを自己の考えを文章にまとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 観察 小テスト ワークシート グループ学習の取組み 定期試験
	評論	5	「虚ろなまなざし」	<ul style="list-style-type: none"> 表現上の特徴をふまえながら、筆者の論理構造と主張を理解する。 本文の内容を参考に、身近な日常生活に目を向け、考えたことを簡潔にまとめ、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①評論文の展開を意識し、内容を積極的に理解しようとしている。 ④表現上の特徴をふまえながら、論理構造と主張を読み取ることができる。 ②目的や場に応じた話し方を考え、読み取ったことをわかりやすく人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 観察 小テスト ワークシート グループ学習の取組み 定期試験
	小説	6	「藤野先生」	<ul style="list-style-type: none"> 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わう。 場面の叙述や情景描写、登場人物の状況や立場を的確に把握する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①小説の展開を意識し、内容を積極的に理解しようとしている。 ④文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わっている。 ⑤語句や表現の知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 観察 小テスト ワークシート グループ学習の取組み 定期試験
	評論	6	「道について」	<ul style="list-style-type: none"> 文章中に用いられた表現に注目し、本文の内容を理解する。 幼児の迷子の記憶から、人間が本質的に持つ内的な危機について考察する。 	<ul style="list-style-type: none"> ④表現に着目しつつ、文章の展開や要旨を的確にとらえている。 ③作品を読んで考えたことを基にして、600～800字程度の随想文を創作することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 観察 小テスト ワークシート グループ学習の取組み 定期試験
	随想	5	「声の諸相」	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や展開をたしかめ、内容や表現の仕方について分析する。 文章を読んで考えたことを文にまとめ、「能弁」と「訥弁」の聞き手の印象の違いについて話し合い、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①文章の展開を意識し、内容を積極的に理解しようとしている。 ④「ことば」というものに注目しつつ、文章の展開や要旨を的確にとらえている。 ③「能弁」と「訥弁」の聞き手の印象の違いについて考え、わかりやすく人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 観察 小テスト ワークシート グループ学習の取組み 定期試験

2 学期	随想	7	「チャンピオンの定義」	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が友人や兄をどのようにとらえていたか、またそれがどう変わっていったかを理解する。 ・筆者の感じ方を理解し、言葉と他者理解のあり方について考察を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ②「チャンピオンの定義」という題名がどのようなことを意味しているのか、分かりやすくまとめ、説明することができる。 ③「不思議な懐かしさ」とはどのような感覚かをまとめ、内容を整理して書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・小テスト ・ワークシート ・グループ学習の取組み ・定期試験
	小説	14	「舞姫」	<ul style="list-style-type: none"> ・文語体の表現に慣れ、読み味わう。 ・登場する人物がどのように描かれているか整理しながら、内容を理解する。 ・登場人物の生き方について考え、感想や意見をまとめ、発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①近代文語文に興味関心を持ち、本文の内容を読み味わおうとしている。 ④文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わっている。 ⑤語句や表現の知識を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・小テスト ・ワークシート ・グループ学習の取組み ・定期試験
	評論	6	「死と向き合う」	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考える「希望」について整理し、本文の内容を理解する。 ・インフォームドコンセントについて、なぜそのような考え方が出てきたのかを考察する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①教材の内容に関心を持ち、本文の主張と自身の思考や経験を照らして、考えを深めようとしている。 ③考察した内容を整理し、分かりやすくレポートにまとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・小テスト ・ワークシート ・グループ学習の取組み ・定期試験
	評論	6	「リスク社会とその希望」	<ul style="list-style-type: none"> ・「リスク」のもたらす影響、「リスク社会」の特徴を、文脈に即して整理して読み取る。 ・「リスク社会」に生きる私たちに求められていることは何か、本文を踏まえたうえで、考察を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ②「リスク社会のリスク」について具体的な例を挙げて発表することができる。 ④本文を三つの段落に分け、要約し、リスク社会の到来がもたらしたものは何かを二点にまとめることができる。 ⑤語句や表現の知識を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・小テスト ・ワークシート ・グループ学習の取組み ・定期試験
3 学期	3年間の国語学習の振り返り	10	入試問題等	<ul style="list-style-type: none"> ・入試問題演習 読解方法を意識しながらさまざまな文章を読み解く 	<p>(評論)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤キーワードの概念規定を理解できる。 ②④論理の展開に即して正しくつかむことができる。 <p>(小説)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①④情景描写や登場人物の心理描写を追いながら、文学作品を読み味わうことができる。 ③⑤文学史的な知識の確認ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・語句の理解 ・観察 ・ワークシート ・定期試験
合計時数(50分授業)		70				